

岡 つよし
県議会だより (加古郡)

国、県、市町通じた政策形成を

地震や集中豪雨、洪水など荒ぶる自然に翻弄されるような昨今、自然との共生が改めて問われています。夏本番の中、加古郡の皆さまには平素より格別のご厚情を賜っており、心より感謝申し上げます。

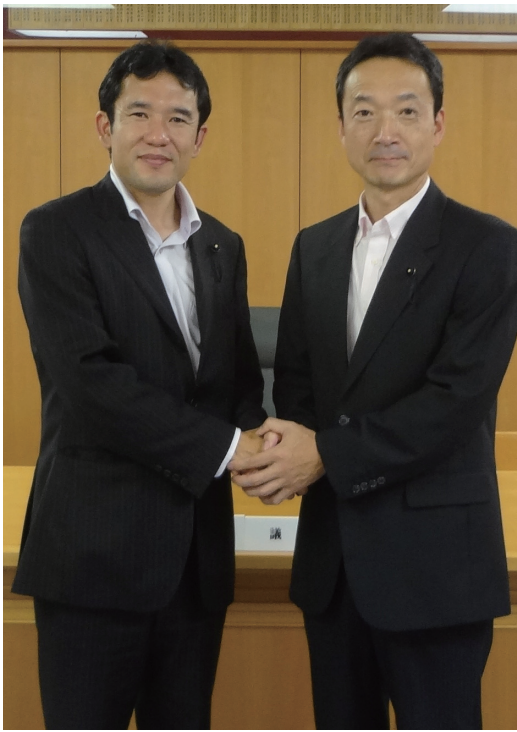
いま、県政では、「地域創生」が最重要課題となっています。これまで地方分権など地方自治の充実が主要テーマでしたが、今日ほど地方が注目を集めた局面はありません。

地域の特徴を活かした地域創生を実現するためには、住民が主体的に取り組む体制づくりが極めて重要です。

時代の潮流を確かなものとし、国、県、市町を通じた政策形成に持てる力を注ぐことをお誓いいたします。

また、第3次行革プランによる財政健全化がもう一つの課題です。本年は、行革条例に基づく総点検が行われる年です。平成30年を目標年次とした収支均衡が達成の見通しですが、県民福祉の向上とともに、ポスト行革をにらんだ行財政構造改革のあり方を検討することが急務となっています。

指の厳格化を実施し、議会改革度の全国ランキング第1位になるなど一定の成果をあげています。



藤田新議長との意見交換

県議会は、信頼回復の途上にあります。政務活動費は全国でも屈指の厳格化を実施し、議会改革度の全国ランキング第1位になるなど一定の成果をあげています。

さらに議会活性化では、議員提案によって中小企業振興条例が策定されました。その実効性を上げる具体的な取り組みを図り、経済の原動力である中小企業の元氣アップを一層進めていく決意です。

世界が混沌と不透明さを増している今日、政治に携わる者は明確かつ長期的な展望とともに改革すべきを改革し、守るべきものを守る勇断が求められています。継承すべき理念や政策といった連綿と続く水脈を見据えつつ、未来としての過去に学ぶ必要があります。

皆さまの心を心として、明日を全力で切り拓いていくことをお約束します。

播磨臨海地域道路 優先整備区間を決定

今年度に概略ルート検討へ



神戸市西区から太子町までの約50キロメートルを結ぶ「播磨臨海地域道路」計画で、国交省近畿地方整備局の有識者委員会は、第二神明道路の明石西インターチェンジから姫路市広畑区周辺の約35キロメートルに設けた3区間を優先整備していく方針を決めました。今年度中に概略ルートを検討する計画段階評価に着手していきたい意向で、都市計画決定などの手続きを経て事業化をめざしていきます。

同道路は国道2号バイパスの慢性的な渋滞の緩和や、物流機能の向上による民間投資の喚起などがねらい。兵庫県などは播磨の地域創生に不可欠な道路として位置づけ、優先区間候補として、加古川市臨海部、播但連絡道路との接続部、姫路市臨海部の3区間を提案し、先行して整備していくよう国に求めています。

健康福祉常任委員会に所属しました

今年度、県議会の健康福祉常任委員会に所属しました。12人の委員で構成され、健康・福祉分野における本県の課題や必要な施策、人口減社会を見据えた将来のあり方を調査研究しました。

方などを検討していきます。昨年度は「健康ひょうごの実現」を特定テーマに、超高齢社会の健康づくりや地域医療・介護のあり方を調査研究しました。

兵庫県議会

6月定例会で24議案承認
新たな財政構造求める

兵庫県議会は6月7日、第332回定例会を開会しました。自民党など4会派が代表質問したほか、7日には一般質問を実施し、10日に県立芸術文化センターの修繕工事契約に関する議案など24件を承認し、閉会しました。

中で私が所属する会派は、今年度に行われる第3次行革プランの総点検をにらみ、新たな行財政構造の構築を求めました。

また、正副議長選挙も行われ、議長に藤田孝夫議員（養父市選出）、副議長に藤本百男議員（加東市選出）が選ばれました。



インターネット中継の様子 (6.17)

熊本地震

第10陣で職員派遣終了

「復興サポート事業」創設も

4月に発生した熊本地震を受け、兵庫県の第10陣をもって終了することになりました。連絡窓口は継続して防災部局に設置し、熊本県および県庁内に立ち上げました。被災者が大きかった被害が、また、兵庫県から被災地への早期復興を支援する団体の活動から、支援チームの補助をしています。

毛布27000枚、アルファ化米24000食を提供

被災地への早期復興を支援する団体の活動から、支援チームの補助をしています。

びょうごの「農」2016を推進

「ひょうご農林水産ビジョン2025」の実現に向けて、平成28年度に特に重点を置いて取り組む農水産物のブランド化や特産品の開発、ひょうご食品認証制度の充実、生産者と市場・消費者との連携、人づくり担い手づくり等の施策について推進していきます。



私たちの会派で出された「にじいろふぁ～みん」のお弁当

兵庫県議会

ネット中継に手話通訳者導入

議会改革の一環 全本会議で実施

兵庫県議会では、6月2日に開会した第332回定例会（6月定例会）から、本会議のインターネット中継に手話通訳者を導入しました。臨時会を含むすべての本会議で実施します。



今年度県予算

景気にらみ前倒し執行

投資的経費は全額配当に

兵庫県では、今年度の予算執行について、行政経費は事務的経費の20%を除いて全額配当、投資的経費は当初から全額配当していく方針で進めています。

景気動向などをにらみ、できるだけ予算を前倒して執行する国の姿勢に呼応したもので、基本的に下半期に執行する事業を除いて全額を配当します。

兵庫県の82・7%を中小企業向けとし、特に新規創業や起業を促進するため創業10年未満の企業への発注率を2・54%とする目標も定めています。

大阪湾岸道路

西伸部の事業化決まる

全線を高架構造6車線に

大阪湾岸道路西伸部の六甲アイランド北から駒栄（神戸市長田区）までの14・5キロについて、国交省は今年度の新規事業化していくことを決めました。

事業費は総額5千億円規模で、来年度以降に工事着手。全線を高架構造の6車線にし、慢性的な渋滞の緩和、所要時間の短縮による物流の効率化が期待されています。

岡つよし県会議員の フォト・レポート



「にじいろふぁ～みん」の方が議会に来て頂きました（6.10）



県議団の健康福祉部会に所属しています

岡つよしに

ご意見・ご要望をお寄せ下さい！

岡つよし事務所

〒675-1112 兵庫県加古郡稲美町六分一 770-3

☎ 080-4398-6173 E-mail: info@oka-tsuyoshi.com